

2008 インターナショナル フェスティバル in カワサキ

川崎市国際交流センターホールで太鼓の共演

7月13日(日) 12:30

キルギス和太鼓集団「大江戸太鼓」
協力出演「和太鼓祭音」




キルギスは7000メートル級の山々に囲まれたとても美しい国です。その国に日本の太鼓を叩いている若者たちがおりました。「大江戸太鼓」の青年たちです。もっと日本の太鼓を知りたい、上手になりたいと、川崎に来ました。

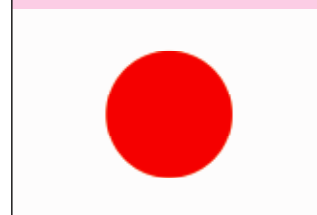
川崎市国際交流協会ではここ数年キルギスとの文化交流を深めていて、今年のインターナショナルフェスティバルの催しの柱の一つにしました。

フェスティバルでは大江戸太鼓のみなさんを迎える「和太鼓祭音」と一緒に舞台上で演奏を聞かせてくれます。和太鼓祭音との共演にご期待下さい。

主催 民間交流団体連絡協議会・(財)川崎市国際交流協会

 日本万博記念基金(キルギスからの招聘事業に助成)

2008 インターナショナル フェスティバル inカワサキ



キルギス 大江戸太鼓 歓迎の集い

日時：2008年7月8日(火) 午後7時～9時

会場：川崎市国際交流センター・レセプションルーム(会費：1000円)

集いでは、ご挨拶の他、平間わんぱく少年団、和太鼓祭音など歓迎の催し物を用意しています。




川崎市国際交流協会と民間交流団体連絡協議会はここ数年キルギス共和国との友好を深めております。

平成17年に、キルギス共和国民族劇団「オールド・サフナ」を国際交流センターに迎え、コンサートを行ないました。そして翌18年にはキルギス交流ツアーが計画され、大いに盛り上がり準備をしたのですが、残念ながら実現しませんでした。しかし、キルギスとの交流はその後も続き、毎年インターナショナル・フェスティバルにはキルギス大使館の職員のみなさんが参加され、民族音楽の演奏、ユルタ(パオ)の設置、キルギスの写真展と民芸品の紹介など、交流を深めてきました。

平成19年に、民間交流団体連絡協議会参加の和太鼓祭音がキルギスに招かれました。キルギス日本センターの招きによるものでしたが、笠井キルギス臨時大使をはじめ、キルギス文化副大臣も列席して熱烈的な歓迎を受けました。このとき、キルギスの和太鼓集団「大江戸太鼓」と共演・交流を深め、今回のキルギス太鼓団15名の日本招聘となりました。キルギスの若者が、和太鼓のふるさと日本で太鼓を学び、川崎市国際交流協会のインターナショナル・フェスティバルに参加することを目標に川崎にやってきます。

交流の積み重ねに感謝しつつ、協会、民間交流団体、キルギスにゆかりのあるみなさん、地元のみなさん、たくさんの方々の参加で心からのおもてなしをしたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

主催 民間交流団体連絡協議会・(財)川崎市国際交流協会

 日本万博記念基金(キルギスからの招聘事業に助成)